

議案第 87 号

明石市福祉まちづくり基金条例制定のこと

明石市福祉まちづくり基金条例を次のように制定する。

令和 5 年 11 月 29 日提出

明石市長      丸    谷    聡    子

## 明石市福祉まちづくり基金条例

### (設置)

第1条 誰もが安心して暮らすことができるよう、福祉の充実及び向上を図るための事業に要する経費に充てるため、明石市福祉まちづくり基金（以下「基金」という。）を設置する。

### (積立額)

第2条 基金として積み立てる金額は、次に掲げる額とする。

(1) 市民、各種団体又は事業者が基金への積立てを指定した寄附金額、使途を限定しない福祉の充実及び向上に関する寄附金額その他市長が適当と認める寄附金額

(2) 一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める積立額

### (管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

### (運用)

第4条 市長は、基金の運用から生ずる収益を予算に計上して、次に掲げる事業に要する経費の財源に充てるものとする。

- (1) 高齢者福祉事業
- (2) 障害者福祉事業
- (3) 地域福祉事業
- (4) 生活困窮者支援事業
- (5) 健康福祉事業
- (6) 福祉施設整備事業

2 前項の規定により、基金の運用から生ずる収益を必要な財源に充て、なお剰余金があるときは、当該剰余金を基金に編入するものとする。

### (繰替運用)

第5条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

### (処分)

第6条 基金は、第4条第1項各号に掲げる事業に必要な財源に充てる場合に限り、予算に計上して、処分することができる。

### (委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和6年3月1日から施行する。

(明石市福祉施設整備基金条例及び明石市福祉コミュニティ基金条例の廃止)

2 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 明石市福祉施設整備基金条例（平成3年条例第7号）

(2) 明石市福祉コミュニティ基金条例（平成3年条例第32号）

(経過措置)

3 この条例の施行の際、前項の規定による廃止前の明石市福祉施設整備基金条例及び明石市福祉コミュニティ基金条例に基づいて現に積み立てられている現金（これから生ずる収益を含む。）は、この条例に基づく基金とみなす。

(提案理由)

本案は、誰もが安心して暮らすことができるよう、福祉の充実及び向上を図るための事業に要する経費に充てるため、既存の基金を整理及び統合し、明石市福祉まちづくり基金を設置することにつき、新たに条例を制定しようとするものである。